

※ 今週のアウトルック (10/29~11/2)

先週は全般的にリスクオフ的な動きが主体となり、円高が進みました。

NYダウ、日経平均ともに下落傾向が鮮明となり、どのあたりで下げ止まるかが当面のポイントとなりそうです。

今週は週末に米国雇用統計を控え、ある程度の改善が予想されているものの、予想外の数字であった場合には、リスクオフに拍車がかかる可能性もありそうです。

先週のドル円は、前半こそ113円越を狙う動きが出ていましたが、後半はNYダウの下落などから111.5円以下を狙う動きが徐々に強くなってきています。

今週は、今週は週末に雇用統計を控えていることから、小動きな展開が予想されるもののNYダウの動き次第では、早々に111.5円以下となる可能性はありそうです。

また、雇用統計が予想外に悪い数字となった場合には、110円付近が次のターゲットとなる可能性が強そうです。

ドル円の予想レンジは110円から113円です。

ユーロ円は先週後半には、128円付近のサポートラインを割りこんで一時的に126円台まで下落しています。

今週は、NYダウ下落などによるリスクオフムードがどれほど進むかにもよりますが、125円以下を目指そうとする動きが出てくる可能性はありそうです。

ユーロ円の予想レンジは125円から131円です。

ポンド円は146円付近のサポートラインを抜けてしまい、143円台まで下落してそのまま週末を迎えています。

今週、このラインで下げ止まらなかった場合には、一度140円付近まで下落する可能性が高いように思います。

ポンド円の予想レンジは140円から146円です。

今週はNYダウの下落などを発端としたリスクオフムードが一度は収まりを見せるのか、それともさらに進んでしまうのかによって、大きく展開が変わりそうですが、週末の米国雇用統計が予想外に悪化していた場合には、急落に備える必要があるように思います。

\*免責事項\*

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。